

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 国際理解教育 (英文名) Education for International Understanding	2単位 (春 期)	(ふりがな) さとう よしお 担当者 佐藤 義雄 e-mail sato@kokushikan.ac.jp
授業のねらいと概要: 異なる文化で成長した人間が共生していくという現代の国際化の状況において、国際的な感覚を身につけ、異文化を理解するとはどういうことかを考えていく。まず身近な問題として異文化の問題を検討し、学校教育での異文化理解の教育の方法を検討する。		
教科書: 授業の時に資料を配布。		
参考図書: 随時指示する。		
評価法: 筆記試験		
具体的評価方法等: 論文形式の試験により評価する。		

【授業計画】

回 数	講 義 テ ー マ と 概 要
第1回	国際感覚を持つということとはどういうことか。異文化問題の事例検討(1)
第2回	異文化問題の事例検討(2)
第3回	日本の外国人労働者問題。具体例の検討(1)
第4回	日本の外国人労働者問題。具体例の検討(2)
第5回	日本の外国人労働者問題。その歴史的変遷。
第6回	日本の外国人労働者子弟の増加とその学校教育の問題(1)
第7回	日本の外国人労働者子弟の増加とその学校教育の問題(2)
第8回	ヨーロッパの外国人労働者問題(1)
第9回	ヨーロッパの外国人労働者問題(2)
第10回	ドイツ連邦共和国での外国人子弟の教育(1)
第11回	ドイツ連邦共和国での外国人子弟の教育(2)
第12回	ドイツ連邦共和国での国際理解教育。
第13回	ヨーロッパ学校の検討。
第14回	まとめ。異文化理解の可能性。